



(公財)柏崎地域国際化協会ニュース

第36号
March 2024

編集・発行/ (公財) 柏崎地域国際化協会
(監修/ 柏崎市産業振興部商業観光課)

新潟県柏崎市東本町1-3-24 市民プラザ2F
TEL&FAX 0257-32-1477 E-mail:kaia2006@kisnet.or.jp

「THE国際ウインターフェスタ2024」 ～総勢120名参加 日本・中国・韓国の文化体験と交流～

令和6年1月21日、市民プラザにて「THE国際ウインターフェスタ2024」を、総勢120名を超える方々と開催いたしました。箏と尺八の音色に始まり、大筆書道の実演に見とれ、昔ながらのわら細工に熱中しました。日本の文化の奥深さと美しさを再確認する場となりました。中国交流会では、中国のお正月の話に耳を傾け、同じ漢字でも意味が違う日本語と中国語のクイズや、食べたことのないスイーツに舌鼓をうちました。韓国風のお辞儀や独特の遊びを体験できた韓国交流会も人気となりました。後半では、白と杵で餅をつき皆様をおもてなし、クライマックスの福引大会では、柏崎の宝をふんだんに詰め込んだ景品を目当てに、大人も子どもも福を引き寄せました。



新型コロナウイルス感染症により、交流を自粛せざるをえなかった3年間を取り戻すようなこの日となりましたことに、感謝を申し上げます。本年も様々な活動やイベントを通じて、楽しく交流してまいります。



「やさしい日本語で暮らしやすい柏崎に」

(公財) 柏崎地域国際化協会 理事長 三井田 史夫

当協会にご支援頂いている柏崎市、団体賛助会員の皆様、個人会員の皆様、そしてボランティアとしてご協力いただいている言語文化サポーターやスタッフの皆様におかれましては、日頃の感謝と御礼を申し上げます。

本年は年初から、能登半島地震、日航機と海保機の衝突事故と波乱の幕開けとなりました。犠牲になられた方々に謹んで哀悼の意を表しますと共に、被災された皆様に心よりお見舞いを申し上げます。柏崎においても津波警報が発令される等避難を余儀なくされた方々も多く、緊張が走りました。一緒に柏崎で暮らしている外国人の方々も異国の地で本当にびっくりされたことと思います。協会としても微力ながら情報の発信や外国人のための相談窓口として努めているところです。多様な言語でボランティアとしてこのような災害時にもご協力を頂いている言語サポーターの皆様には深く敬意を表します。外国人と地域の架け橋になっていただける更なるスタッフも募集していますので、宜しく願いいたします。

そんな中、改めて『やさしい日本語』の重要性が増し活用が推奨されています。日本在住外国人の増加、その国籍も多様化する中、特に緊急時は誰もが使える『やさしい日本語』が迅速な情報伝達的手段となります。普段の生活においても外国人の方々に多様な情報を的確にシンプルな日本語で伝え、コミュニケーションし合えることは誰もが暮らしやすい社会の実現につながると思います。各国の食文化や、伝統工芸、芸能文化等興味を持って体験することもその第一歩です。そして、人と人との触れ合いから無限な可能性の広がり、更に新たな行動、活動につながっていく、それはとても心地良いもので、共生社会の実現に向けての大切な原動力、エネルギーになると思います。この理念のもと、今後も様々な事業にお一人でも多くの市民の皆様から気軽にご参加いただき、その輪を広げていただければ幸いです。

「やってみよう! やさしい日本語ステップアップ」

昨年度好評だったやさしい日本語講座の講師をお招きして、実践編を開催しました。

日 時：令和5年11月13日（月）

会 場：柏崎市役所 1階多目的室1、2

講 師：早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授 柳田 直美 氏

主要内容：講義「やさしい日本語」の概要と必要性

ワークショップ①

やさしい日本語に変えてみよう（例：停電、公共の交通機関）

ワークショップ②

窓口対応のビデオを見て、外国人の気持ちになって考える

ワークショップ③

「防災訓練のお知らせ」をもとに、外国人を訓練に誘う

参加者：38名（うち、言語文化サポーター等、外国出身支援者8名）



参加者の感想（抜粋）

- 非常に勉強になりました。実際に外国の方とお話してきたこともよかったです。
- やさしい日本語の実践ができて、本当に良かったです。外国の方に伝わるように言うにはまだまだ練習が必要です。
- 「やさしい日本語」は相手の事を考えて思いやる事。普段の生活にも取り入れていきたいと思いました。

がんばっています! 柏崎人 言語文化サポーター紹介

イ ヨンシム
李妍沁さん（韓国ソウル出身、柏崎市在住）

Q1. 自己紹介をお願いします。

韓国ソウル出身の李妍沁です。2022年4月に柏崎に来ました。夫と2人の子とも柏崎で暮らしています。

Q2. 柏崎の住み心地はいかがでしょう？

良いですね。自然が美しい。夕暮れの美しさにうっとりします。さらには、柏崎の方々はいつも優しいです。私は柏崎に来ることができて、本当に感謝しています。

Q3. 日本では「韓流ブーム」が起こって久しいです。

それについてどのように思っていますか？

韓国出身の私よりも、日本の皆さんの方がよく韓国のことを知っている、といつも感心しています。例えば、私はBTSのことはよく分かりませんが、柏崎に住むようになり、たくさんの方がBTSについて話したり、私に尋ねたりしてくるので、やっと調べ始めたくらいです。「推し活」は、多文化理解や言語を学ぶことに最適だと思います。

Q4. 日本語をとっても流暢に話されますね。いつから日本語を学ばれていらっしゃいますか？

中学3年です。日本の音楽を好きになったことがきっかけです。高校では、第二外国語として日本語を学び、大学でも継続しました。私が日本語を学び始めた頃は、教材が少なくて苦勞しました。また、日本語で手紙を書きたくて、徹夜をしたこともありました。外国の言葉を知るといことは、その国の文化を知るといことに繋がるのだと思います。

Q5. 言語文化サポーターとして、「やさしい日本語ステップアップ」に参加していただきました。

日本に滞在している外国人として、率直なご意見を聞かせてください。

「外国人に話す時は、敬語はあきらめる」と講師がおっしゃってました。まさしく、その通りだと思います。私も日本に来た当初は、丁寧に話しかけてくださる皆さんの言葉を難しく感じました。“です。”“ます。”で話すことを最初に学ぶからですね。さらには、この講座内で、「やさしい日本語で外国人を地域の避難訓練に誘おう」と皆さんと話し合ったことは印象的でした。今年のお正月に地震にあい、災害が起きた場合にどのように対処したらよいか準備することや、地域の方々と日頃からコミュニケーションを取り合うことの大切さを感じたからです。私は、小学生の子どもが学校で避難訓練を実施しているので、その点ではずいぶん助かっています。



事業報告 (主な主催事業)

6月 多言語支援センター立ち上げ訓練(言語文化サポーター会議)

柏崎市の水害対応防災訓練に合わせて西山コミセンにて、多言語支援センター立ち上げ訓練を実施しました。避難する施設内の設備を多言語(やさしい日本語、中国語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、英語)で記載し、掲示しました。この日は同時に、第1回言語文化サポーター会議を開催し、避難所での過ごし方の注意事項の意見交換を行いました。「どの場面で携帯電話を使用してよいのか」「話す際の声の音量の目安が分からない」など、日頃は気付きにくい意見を伺い、言語文化サポーターを交えた会議ならではの成果が確認できました。



6月 日本文化体験講座「かんたん和食クッキング」

海外生活経験のある栄養士の方から講師を務めていただき、「手巻き寿司、チキンソテー、ごまあえ」を作りました。食材はハラール対応とし、やさしい日本語のレシピも作成しました。参加者も品数も多かったのですが、久しぶりの会食に笑顔があふれ、交流が深まりました。四季や素材を味わう「和食」のよさも伝わったと思います。



8月 多文化理解講座「キッズサマースクール Hello, America Olá, Brazil」

小学生を対象に、アメリカとブラジルの文化に触れる講座を開催しました。アメリカ出身の講師とは、英語に親しみながら、スキューアー(串に刺すスナック)を作りました。ブラジル出身の講師とは、左右対称の絵で表紙を飾るオリジナルノートを作成し、ブラジルの子どもたちが実際に行っている手遊び歌を楽しみました。異国の雰囲気を感じながら過ごした夏休みの1日となりました。



9月 多文化理解講座「中華で交流 本格中華に挑戦」

中国出身の講師2名をお迎えし、本場の肉まんとう子スープを調理しました。肉まんの皮を小麦粉から作り、具をのせ、クルクルと包んでいく過程は見るより難しい作業でした。しかし、サポーターの支援もあって、見事に完成したオリジナル肉まんに、皆さんが舌鼓をうちました。冬本番を前に、「自宅でも作ってみたい」という感想が多かったことは印象的でした。



11月 多文化理解講座「やってみよう!中国語で親しむ手芸」

「中国結び」の歴史や、現代での使い方を中国出身の講師から教えていただきました。さらに、実際に一本の紐で「中国結び」に挑戦しました。奥深い「中国結び」を実感した時間となり、完成した際の喜びもひとしおでした。中国茶も加えて中国に親しむ秋の1日となりました。



11月 国際理解セミナー「アジアから世界を知る!モンゴルを知る90分!」

新潟産業大学 蒼原鳥瑠吉先生をお迎えし、モンゴル地域の歴史、生活・自然環境の移り変わりや、モンゴル文字についてなど他方面からご講演をいただきました。セミナー後半では、講師が撮影したたくさんの写真と共に、現在のモンゴル国の様子をお話いただきました。民族衣装やゲルの模型、シャガイ等の展示物も手伝って、参加者はモンゴルの地へ招待されたような気分となりました。会場のみならず、リモートでも同時開催できる強みもこのセミナーの特徴です。



12月 多文化共生学校出前プロジェクト

県立はまなす特別支援学校へ伺いました。1・2年生を対象とした講座では、元気なポルトガル語の挨拶で出迎えていただきました。ブラジル出身の2人の講師と、ブラジルの手遊び歌や、サンバのリズムを体験し、異国を感じる時間となりました。3年生を対象とした講座では、インドネシアのバティックという模様を立体的に画用紙に貼り、大切な人に渡すクリスマスカードを作成しました。また、インドネシアの民族衣装を試着する際には、皆さんの笑顔があふれ、たくさんの交流が生まれた時間となりました。



団体賛助会員（2024年1月末現在）

—— 協会への日頃のご支援とご協力に感謝いたします ——

We would like to thank the following sponsors for their continued support.

(株)アドバネクス	柏崎日本海ライオンズクラブ	サンワーズ(株)	新潟工科大学	丸高建設(株)
(株)新野屋	柏崎米山ライオンズクラブ	シモダ産業(株)	新潟産業大学	(株)最上屋
(有)イシグロ	柏崎ライオンズクラブ	(株)創風システム	二幸産業(株)	(株)山浦製作
えちご中越農業協同組合	北日本エンジニアリング(株)	大高建設(株)	(有)熱学工房	柏崎市
おぎた小児科医院	(株)キムラ・テクニクス	(株)高忠商店	(株)柏新商会	刈羽村
(一社)柏崎観光協会	キムラ塗装工業(株)	中華美食館	(有)ファーム・スタッフ	
(一社)柏崎市刈羽郡医師会	栗林電気管理事務所	(株)テック長沢	藤村クレスト(株)	
柏崎信用金庫	(株)ケンブリッジ	東北工業(株)	(株)プルボン	
(一社)柏崎青年会議所	(株)小林文英堂	中村石油(株)	(株)ホソヤマ	(敬称略・順不同)

2024年度（公財）柏崎地域国際化協会会員募集中

多文化共生の地域・心あたたかな人づくりをめざし、地域の国際関連事業をより一層充実させていきます。多くのご参加をお待ちしております。参加すると利用できる会員特典もあります。皆さまのご支援、ご協力をお願いいたします。

◆ご入会（継続）方法

新規にご入会

入会申込書に必要事項をご記入の上、事務局へお申込みください。会費を事務局へ直接お持ちいただくか、口座振込もご利用いただけます。（入会申込書は事務局にあります。または、ご連絡いただければ申込書等資料を郵送いたします。）

前年度よりご継続

前年度団体賛助会員の方にはご案内を郵送いたします。会費の納入またはお振込をもちまして、継続入会とさせていただきます。

◆会員になるとこのような特典があります！

- 当協会主催講座参加費の優待割引
- 卓上国旗の貸出
- 通訳・翻訳サービスの利用（規定あり）など

◆会費について

1. 個人賛助会員…年額 1口 1,000円（何口でもご加入いただけます）
2. 団体賛助会員…年額 1口 10,000円（何口でもご加入いただけます）

◇期間は、入会日より、次の3月31日までです。

◇振込口座 ●柏崎信用金庫 本店 普通 0383802 口座名/（公財）柏崎地域国際化協会
●ゆうちょ銀行振替 00530-2-39284 口座名/（公財）柏崎地域国際化協会
〔他金融機関から振込の場合 ゆうちょ銀行 0五九支店 当座 0039284〕

はがきや切手など「ステナイ生活」及び「外国コイン」のご寄付のお願い

はがき・切手・カードの寄付ありがとうございました。特定非営利活動法人シャプランールを通して南アジアでの支援に活用させていただきます。また、海外旅行などで残った外国コインも集めております。日本ユニセフ協会へ送ります。収集箱は当協会事務局にあります。

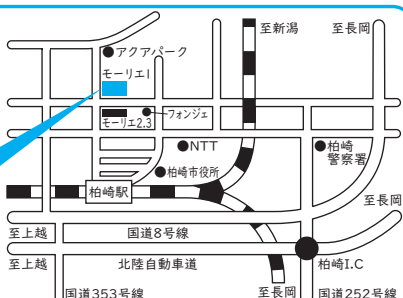


協会マップ

お気軽に
お越しください

市民プラザ2F

（公財）柏崎地域
国際化協会



お問い合わせ（公財）柏崎地域国際化協会

TEL & FAX 0257-32-1477
Eメール kaia2006@kisnet.or.jp

受付時間 平日9:00～17:00（年末年始・お盆休みを除く）



（公財）柏崎地域国際化協会ニュース 第36号 2024年3月発行
編集・発行/（公財）柏崎地域国際化協会
監修/ 柏崎市産業振興部商業観光課 印刷/ アザミデザイン